

## NECエレクトロニクス

### お客様の夢を半導体で実現する NECのシステムLSI

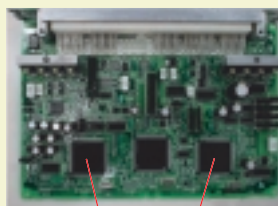
携帯電話機や家庭用電化製品など、身の回りの様々なエレクトロニクス製品の機能を制御する半導体、それがシステムLSIです。この小さなシステムLSIの中には、データの処理を行うCPU(中央演算処理装置)や情報の記憶を行うメモリなど、複数の機能が取り込まれています。お客様が要求する機能をどのようにシステムLSI上に実現するかが、最終的にその製品自体の良し悪しを決定すると言っても過言ではありません。そしてその鍵となるのが、設計の初期段階からお客様と緊密に連携し、その要求を的確に把握することです。

NECがお客様の要求をかなえた半導体を提供し、お客様がこれを使う事でより良い製品を販売して利益を上げ、それによりNECも利益を上げるような関係を、ウィン-ウィンWin-Winリレーションシップと呼んでいます。NECはお客様とこの関係を構築することを重視して半導体事業を行っています。そして、この考え方の下に、世界でトップレベルの品質を誇るトヨタ自動車(株)向けにエンジン制御用システムLSIを開発しました。

このエンジン制御用システムLSIは、自動車の

心臓部となるエンジンを効率よく制御するために、エンジンの様々な状況に応じて、ガソリン噴射量や点火時期などを演算し必要な処理をする、高速で高精度なコンピュータ機能を果たしています。それに加えて、一層の燃費向上や排気ガスの低減を実現するなど、環境問題への対応能力も備えています。開発当初はクラウン1車種での採用でしたが、現在では十数車種へと拡大し、さらにエンジン制御以外の分野にもNECの半導体が採用され、裾野が広がっています。

NECは、ネットワーク関連のシステムLSIは北米、ゲーム機向けは日本というように、国内外を問わず、最先端の製品が生み出される地域でシステムLSIの開発を行っています。そして、お客様と一体となった開発の共創体制を整え、より高性能・高品質な半導体を提供することで、お客様の夢を実現する一翼を担っています。



エンジン制御ユニットに使われている  
NECのシステムLSI



トヨタ クラウンマジェスタ